



Corporate Profile

# 望まれることの、一歩先へ。



取締役名誉会長  
木下 宗昭

木下宗昭

佐川印刷が創業以来大切にしてきたのは、  
求められたことの“その先”の価値まで創り出す姿勢です。  
見えない課題を捉え、最適な解決策を、期待以上の形へと高めていく。  
その心構えは、私たちが長く受け継いできた大切な精神でもあります。  
印刷を原点に、情報を磨き、価値へ高める技術。  
環境配慮・効率・品質を徹底した誠実なものづくり。  
そして私たちは、常に「120%の付加価値」をめざし、  
期待を超える成果と新しい可能性を生み続けます。  
この姿勢こそが、佐川印刷の変わらぬ精神であり、未来への約束です。

## Index

Purpose / Message	01
History	03
Domain	05
Our strength	07
Division	09
営業本部	09
企画制作部	11
デジタルブリプレス部	13
製造部	15
Eco initiatives	17
日野工場	17
軟包材事業	19
パッケージ事業	21
Other solutions	23
BPOソリューション	23
物流ソリューション	25
ビジネスサプライ	27
Group	29
Past work	31
Office & Factory / At a Glance	33

## 印刷を超えて、 価値をつくる。

代表取締役会長  
木下 寧久



印刷とは、情報を正確に、美しく形にし、人の心に届ける技術です。しかし、お客さまが本当に求めているのは、印刷物そのものではなく、その先にある「成果」です。売上の向上、ブランドの確立、信頼の構築。目指すゴールに到達するために、私たちは印刷の枠を超えた提案を惜しみません。同時に、ものづくりに携わる企業として、環境への配慮を社会に対する責務と捉えています。持続可能な生産体制を構築し、次世代へ豊かな社会を引き継いでいく。お客さまに誠実に向き合い、期待を超える提案を届ける。これが、佐川印刷の変わらぬ姿勢です。

## 進化し続ける、 企業であるために。

代表取締役社長  
岡 伸夫



デジタル化の進展は、印刷業にとっては逆風と捉える向きもあるかもしれませんが。しかし、私たち佐川印刷は、常に最新のテクノロジーを取り込み、お客さまの課題解決の手段を印刷に限定することなく柔軟な発想で取り組んできました。デジタル領域への積極的な投資により、現在では、お客さまの多様なニーズにワンストップで応えられる体制を構築しています。変化をチャンスと捉え、柔軟に進化し続けること。それこそが、持続的な成長への道筋だと確信しています。佐川印刷は、常に挑戦し、新しい価値を生み出し続ける集団でありたいと思っています。

# 変わらぬ想いと 変わらざる挑戦。

佐川印刷、55年のあゆみ。

## 1970

1970年11月

木下宗昭(現取締役名誉会長)が京都府向日市にて前身となるキノシタ印刷を創業。豊子夫人との、夫婦二人三脚の挑戦が始まった。



1976年2月

佐川印刷(株)としてのスタート。  
佐川急便グループ全店の印刷物から  
事務機器全般の取り扱いを開始する。

## 1980

1978年1月

本社社屋を京都府向日市森本町  
戌亥5番地に建設、移転。



1981年4月

京都市南区久世東土川町に  
新本社工場が竣工。急増する  
OCR送り状の増産体制を確  
立。名神高速道路沿いの好立  
地で、配送効率も向上した。

## 1990

1991年4月

エスピータック(株)を京都府亀岡  
市大井町土田3丁目122番地に設  
立、タック原紙製造を開始。



1984年5月

オフセット印刷を開  
始。高品質なカラー印  
刷が可能となり、多様  
な商業印刷物に対応  
するための基盤技術  
を確立する。

1989年8月

新本社社屋(現・本社本館)が京都  
府向日市森本町戌亥5番地の3に  
完成、移転。



1994年3月

情報システム事業部を独  
立し、エスピーメディア  
テック(株)を設立。



1993年9月

オフセット輪転設  
備を保有する大郷印刷と業務提  
携。オフセット輪  
転事業部発足。



1998年 11月

日野工場内にオフ輪印刷工場完成。竣工時、国内で初めてサンデープレスを披露。順次特徴的な設備を装備。



2004年 6月

新設移転となった厚木工場が関東の生産拠点として本格稼働。

2014年 4月

佐川印刷ソーラー発電所(日野工場の屋根)始動。年間250万kWhの発電量を見込む。



2025年 1月

埼玉コンタクトソリューションセンター(埼玉CSC)が竣工。BPO事業推進の核として稼働。

2000

2010

2020

1996年 11月

滋賀県蒲生郡日野町大字北脇字中畑120に日野工場(グラビア印刷工場)を竣工。日本最大の紙幅2,450mmを誇るグラビア印刷機が稼働。



2003年 10月

10月に関東送り状発行センター、11月に関西送り状発行センターを開設。佐川急便様の送り状にご依頼主の住所や社名までを印字。

2014年 12月

日野軟包材工場竣工。フィルム生成から、全てを内部で完結する生産体制。



2020年 6月

パッケージ工場が京都府亀岡市に竣工。徹底した自動化のもと、強度とデザイン性を両立した紙製パッケージを生産。



Domain

# 望まれる一歩先を、 7つの事業で。

多様なノウハウで、最適解をご提案します。

私たちは、印刷会社であり、情報会社であり、提案会社です。  
一つの力では応えきれない時代に、私たちは7つの力を束ね、  
お客様の“伝えたい・届けたい”を、最適な形で実現します。  
ほぼ全てを内製できるからこそ、品質にブレがない。  
スピードにも無理がない。そして、コストにも無駄がない。  
そんな「佐川印刷だからできること」をご紹介します。



## 事業紹介

### 01 | 印刷事業



より美しく、そしてよりリアルに。高精度かつ高品質な印刷表現を追求。グラフィック印刷、オフリン印刷、オフセット印刷の部門においても確かな品質と納期でお届けするため、企画から生産・配送までを一元管理しています。

- 一貫生産体制
- 圧倒的な生産力
- 幅広いオーダーに対応

### 02 | 軟包材事業



「フィルム生成、製版～印刷～加工」までを全て内部で完結する一貫設備を導入。食品や肌に直接触れる製品などを、より安全に製造することができます。

### 03 | パッケージ事業



紙を立体的に加工することで、強度を高めるとともに、さまざまなデザインを実現。商品を大切に守るだけでなく、目に留まった瞬間に商品の価値を語り、特別な体験を届けます。

### 04 | BPO事業



コンタクトセンターから物流、データ処理まで、お客さまのバックオフィス業務と3PL業務を一貫して支援。業務効率化とコスト削減を実現します。

### 05 | シール印刷・タック粘着加工事業



タック原紙とシールのエキスパートとして、さまざまなシール製品を一貫生産。また、情報管理ラベルや物流パックなどの物流資材の製造も行っています。

### 06 | ビジネスサプライ事業



文具・事務用品の購買の合理化と、トータルコストの削減をお手伝い。主に物流資材の供給やシステム構築で、物流現場をサポートしています。

### 07 | システム開発事業



システムインテグレーション業務と情報処理サービス、データセンター事業をメインとしたグループ会社を擁し、印刷受注に伴うシステム開発などを提供しています。

# 一貫体制が叶える、 速さと低コスト。

企画、設計、製造、そして納品まで。



## 佐川印刷の ワンストップソリューション

私たちの仕事は、「つくる」だけでは終わりません。お客さまが安心してビジネスを任せられる仕組みを、どこまで構築できるか。

佐川印刷は、営業が窓口となり、企画制作から、印刷・製本・ラッピング、配送までをワンストップ。自社一貫ラインだから、低コストでスピーディーな対応を実現します。

## 営業

情報加工の幅広い選択肢の中からベストソリューションをご提案。(全国24拠点)

- 課題を正確に把握するヒアリング
- 最適なサービス・製品をコーディネート
- 柔軟な対応ネットワーク
- QCDを見据えた工程調整
- 長年の信頼関係に基づく営業体制の確立

## 企画制作

自由な発想力と、豊富な経験を基に、新しい価値と表現を導き出す。(全国7拠点)

- ビジネス目標達成に向けた企画立案
- 高品質な制作物を生むディレクション
- 「魅力」を最大化するコピーとデザイン
- ブランドを磨くスチール・ムービー撮影
- 表現を豊かにする映像編集



## DPP (デジタルプリプレス)

高精度印刷データの構築から、デジタルソリューションまで。(全国7事業所)

- 編集から画像処理までワンストップ
- お客さまのフローに即した自動組版システム
- 独自開発のカラーマネジメント
- 商品情報のDB構築・運用に対応
- ワンソース・マルチメディアに対応

## 印刷

世界トップレベルの印刷技術と製本・ラッピングまでを一貫生産。(全国11工場)

- グラビア・オフセットなど幅広く対応
- 高速輪転で大量印刷にも即応
- 1部からのオンデマンド印刷も可能
- 製本・ラッピングまで一貫体制
- 短納期・高精度を両立する生産力

## 物流・配送

全国に広がる輸送網を活用し、迅速、確実、丁寧に商品をお届け。

- 印刷拠点と連携した最適ルート設計
- 多品種・小ロットにも対応する機動力
- 一貫生産ラインからのスムーズな出荷体制
- 物流コストの最適化とスピード対応
- 急な納品変更にも対応

Division

[営業本部]

想いの深層に  
アプローチし、  
「感動」を生み出す。

## Values

### 最前線でお客様に寄り添う コミュニケーション・パートナー

私たちは、全国22支店・1営業所・1出張所を拠点に、印刷という枠にとらわれず、常に最適な情報加工手段を組み合わせ、確実に届くソリューションを提案します。「何を、どう伝えるか」を考えるとところから、「どう作るか」「どう届けるか」まで。営業が核となり、各専門部門と連携しながら、心を動かす“伝達設計”を実現します。

## Voice



### 企画から納品まで 全工程を指揮する総監督

例えばカタログ制作においては、営業はプロジェクト全体を動かすプロデューサーです。企画・デザインの提案から、工場での最終品質チェックまで。全ての工程に深く関わり、社内のプロフェッショナルたちを統率します。お客さまの想いを実現するパートナーとして。「君だから頼む」。その言葉が、私を突き動かします。

京都支店  
石田 純平

## Capabilities



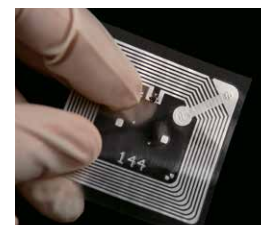
### 全国に24拠点を設置

全国ネットワークを駆使した迅速な対応体制。お客様のパートナーとして、対面でのヒアリングとリモートを活用した柔軟な進行・提案を実現します。



### 高度な技術との連携

国際特許を取得したSWICA®システムやJapan Color標準印刷認証により、世界的企業の厳しい基準をクリアした高品質サービスを提供します。

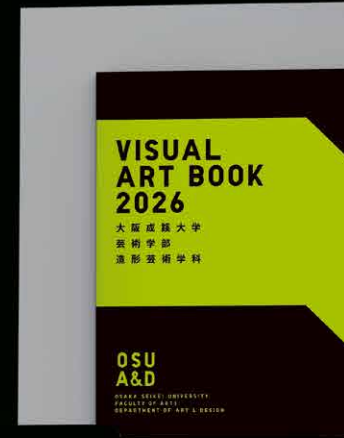


### ビジネスをサステナブルに

ICタグによる物流革命や、地球に選<sup>かえ</sup>る新素材。これらを駆使して、お客さまのビジネスをサステナブルな形へと進化させます。印刷の枠を超え、経営課題に直結する解決策を提案します。

[企画制作部]

「伝えたい」を受け止め、  
「伝わる」を超える  
共感を創る。



## Values

### 課題を解き、価値を形にする 構想と表現のエキスパート

機能するデザイン、心をつかむ言葉、余韻を映す映像、惹きつける写真。媒体の特性と時代の空気を読み解き、プロモーションの核となるクリエイティブを生み出します。紙からデジタル、リアルからバーチャルまで。届ける手段は変わっても、私たちの目的は一つ。それは、「伝える」こと。

## Voice



### 戦略からデザインまで 一貫して設計する。

私たちは、ただ制作をするのではなく、お客さまの想いを伝えることを使命としています。課題を分析し、最適な媒体と表現手法を選び抜く。印刷物の温もり、Webの即時性、映像の臨場感—それぞれの特性を生かし、一貫して「伝える本質」を追求します。想いを形にし、届ける。その瞬間にこそ、私たちの役割があると信じています。

企画制作部 京都制作課  
寺嶋 知花

## Capabilities



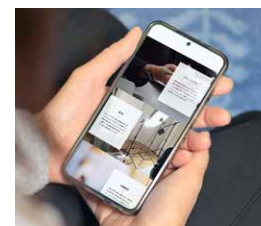
### 編集・デザイン

- グラフィックデザイン
- Webデザイン
- エディトリアル・ライティング
- オウンドメディア支援



### 撮影・映像

- スタジオでの大量撮影
- ドローン撮影
- 映像コンテンツの一貫生産



### 広告・プロモーション

- マスコミ4大媒体
- 交通・Web広告
- イベント企画・設営・運営

Division

[デジタルプリプレス部]

データへの期待を、  
ビジネス革新という  
成果に変える。



## Voice

## Values

## 商品情報の分断を解決し、 一元管理から全媒体へ展開する。

情報は、適切に整理し、体系化することで、販促活動を支える強力な“資産”に変わります。佐川印刷は長年のカタログ制作で培った経験をもとに、商品情報の分断という課題を解決し、一元管理から多媒体展開まで一気通貫でサポート。印刷という枠を超えて、お客さまのビジネス成長を情報戦略の側面から支えます。



## 現場の知恵とAIで、 製品情報を“武器”に。

私たちが提供するの、単なるシステムではなく、製品情報を戦略的に活用しビジネスを成長させる“武器”です。製造業では技術情報のデータベース化で製品価値の効果的な発信を実現。情報基盤の整備が新たな販促機会を生む事例も。あらゆる媒体で一貫したメッセージを効率的に発信するため、現場の知恵とAIを組み合わせたソリューションをご提案します。

本社デジタルプリプレス部 リーダー  
伊村 毅

## Capabilities



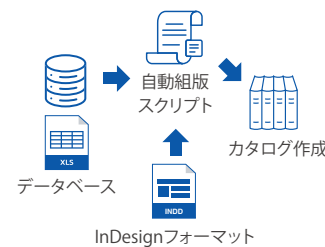
### AI技術の個別提案

最新のAI技術をお客さまの業務プロセスに適合させ、個別で提案いたします。



### 商品情報一元化システム

豊富なカタログ制作経験に基づく情報設計のノウハウを根幹に置き、ユーザビリティと実用性を両立させ、スムーズな運用を実現します。



### 自動組版ワークフロー

追加の情報提供を考慮するなど、コンテンツ制作のプロであるからこそ提供できる最適な自動組版の流れをご提案・構築します。

[製造部]

仕様という約束を守り、  
期待という予想を  
超えていく。

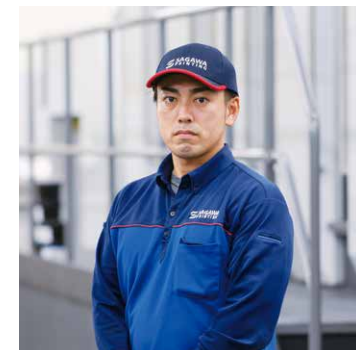


## Voice

## Values

## 小ロットも特殊加工も。 現場力で応える印刷。

オフセット印刷、オンデマンド印刷、活版、そして軟包材やパッケージの加工まで、多様なご要望に柔軟にお応えするのが当社製造部の強みです。最先端の設備に加え、熟練の職人による厳格な品質管理を徹底。他部署と密に連携を取りながら、小ロットや急な仕様変更にもスピーディに対応する。それが、私たちのものづくりです。



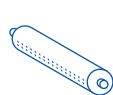
## 標準化では届かない価値を、 現場から生み出す。

私は印刷技術者として、日々機械に向き合い、色や仕上がりを自らの目で確かめています。巨大な印刷機を操ったり、特殊加工を手がけたりするのは責任の大きな仕事ですが、完成品を手にとったときの達成感は格別です。品質を支えているという自負と、チーム全員で成し遂げる一体感。その両方が、この現場で働く喜びになっています。

本社工場BF課 機長

濱田 拓末

## Capabilities



### グラビア印刷

静電除去やレーザー彫刻による高精度表現。大量印刷に対応。



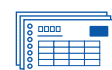
### オフセット印刷

特色や高精細印刷に強み。商業印刷物で活躍。



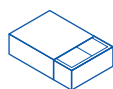
### オフリン印刷

中～大ロット向け。全国分業による短納期とコスト削減。



### ビジネスフォーム印刷

帳票類・伝票の連続印刷。OCR・宛名印字なども対応。



### パッケージ印刷

立体加工と意匠性・耐久性を両立。販売環境に応じた形状提案も。



### 軟包材印刷

製膜から製袋まで一貫生産。食品・医薬品などにも対応。



### 活版印刷

名刺・はがきなどの小ロット加工に柔軟対応。



### 製本・加工

中綴じ・無線綴じの最新機やUVラミコート、CCD検査で高品質を実現。

[日野工場]

# 環境と効率が調和する、 持続可能な工場へ。

日野工場は環境保護において総合的なアプローチを追求しています。

廃棄物発生量、化学物質排出・移動量、エネルギー、  
水使用量などを削減するための具体的な対策を実行し、  
環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得。

工場における環境負荷の低減に  
継続的に取り組んでいます。

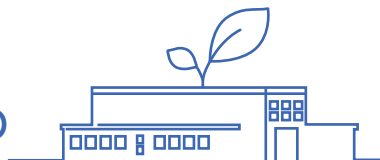
## 全ての工程で 環境負荷の 最小化を追求する

廃棄物発生量、化学物質排出・移動量、エネルギー、水使用量などを削減するために、具体的な対策を実行しています。

徹底した“循環”で成果を出す

# 4万坪

の  
エコファクトリー



1996年に誕生した日野工場は、関西の生産拠点として4万坪の広大な敷地に設備を効率的に配置。工場設計自体がエコプロダクツとして機能し、持続可能なマザーファクトリーとして稼働しています。

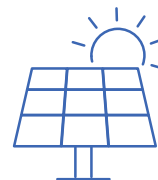
一拠点一貫生産体制による物流レスで

月間 **43.4t** の   
CO<sub>2</sub>削減

印刷・製本・加工から物流ラインまでを合理化することにより、高度な「一拠点一貫生産」体制を構築。物流レスによる効率化と、輸送時に発生するCO<sub>2</sub>削減に貢献する生産体制です。

太陽光で地域に貢献

**1,990** kW  
のメガソーラー  
年間754.5tのCO<sub>2</sub>を削減



工場屋根に設置された1万枚のソーラーパネルが、1,990kWを発電。年間約250万kWhの電力を生み出し、一般家庭約500軒分の年間消費電力量に相当する電力を供給しています。一般発電所と比較してCO<sub>2</sub>排出量は1/10程度に抑えられ、年間754.5tのCO<sub>2</sub>削減を実現しています。

※日野軟包材加工工場のソーラーパネルはPPAモデルで運用。

[軟包材事業]

# 基準をクリアする先に、 社会が求める 包装がある。

人の健康に配慮し、作業環境を守ること。

そして地球環境の負荷を減らすこと。

2020年から生分解性フィルムの生産を開始し、

全ての製品をよりサステナブルな形へと進化させています。





当社は、軟包装衛生協議会が選定する衛生管理基準を満たした工場にて軟包装材料を生産しています。



HACCPの管理手法をもとに、食品安全のリスクを低減し、安全なフードサプライチェーンを実現します。



二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>) の排出量を低減できる水性フレキシソインキを使用しています。



当社ではラミネート加工用の糊に、無溶剤 (ノンソルベント) を採用しています。



環境問題への取り組みが活発な欧州において広く普及している水性インキや無溶剤型ラミネートを採用。環境負荷を低減するクリーンな軟包材印刷です。

VOC (揮発性有機化合物) を  
**95% 削減**  
※1



無溶剤型ラミネートは溶剤乾燥工程が不要なためエネルギー消費が少なく、温室効果ガス・CO<sub>2</sub>削減につながる地球に優しい加工技術です。

CO<sub>2</sub>排出量  
**約55% 削減**  
※1



最終製品への残留溶剤問題が無い無溶剤型ラミネートは、高い安全性・衛生性を備えた、環境と健康に配慮したラミネーションです。

**有機溶剤レス  
パッケージの実現**  
※2



フィルム生成から水性フレキシソ印刷・無溶剤型ラミネート・フィルム製袋加工まで、横持ちなして高効率化と省コスト化を実現する一貫生産体制。

**シンプルな工程で  
環境負荷を軽減**

## 循環型社会を支える リサイクルスキーム

フィルムの製造工程で排出される廃フィルムをリサイクルし、ラッピングフィルムとして再利用するスキームの提供を始めています。



通常のポリエチレンと比べ製造時に発生する  
CO<sub>2</sub> 排出量 **17.3% 削減**

さらに、当社水性フレキシソ印刷との  
組み合わせにより  
CO<sub>2</sub> 排出量 **26.9% 削減**

Eco initiatives

[パッケージ事業]

# 「紙化」という 選択が、脱プラの その先を拓く。

佐川印刷は、環境保全への意識が高まる現代において、プラスチックの使用量を削減する「紙化」を推進しています。紙製パッケージは、自然分解されやすくリサイクルも容易なため、廃棄物の削減と環境負荷の軽減に大きく貢献します。



## スマートファクトリーが 生み出す、 効率と品質の融合

佐川印刷創業50周年を機に、お客さまへの「新しいご提案」として誕生したパッケージ工場には、次代の商品流通を支える最先端の設備が揃っています。



### 自動搬送ロボット (AGV)

ラインの間を結ぶのは、自動搬送ロボット (AGV)。少人数での効率的な運用を実現するとともに、安全・確実・スピーディに工程をつないでいます。



### 立体自動倉庫 (RACK WAREHOUSE)

工場の1階から3階までを貫く立体自動倉庫の容量は1,036パレット。原紙、仕掛品、製品がコンピュータ管理のもとに収容されています。



### 徹底した衛生管理

生産ラインの入口には、異物混入を防ぐためのエアシャワーが設けられています。クリーンルームなどの付帯設備により、高い衛生基準が求められる食品対応パッケージの生産も可能です。

## Column

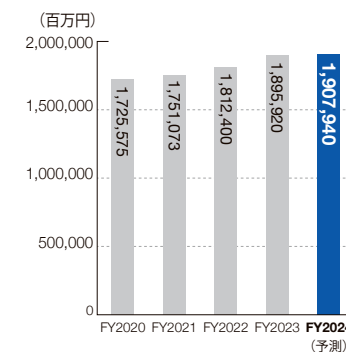
### なぜ今、紙製パッケージが注目されるのか。

#### TREND 1 | 環境意識の高まりと新技術の導入

日本では、2014年の包装容器廃プラ量は1人あたり32.3kgから2020年には31.4kgへと約3%減少しました。バリア性を持たせた紙素材の開発や、耐水性・耐油性・抗菌性を持つ紙製パッケージの登場により、より広範な用途で紙製パッケージが採用されています。紙製パッケージは、リサイクル可能で生分解性があることから、環境に配慮した選択肢として支持が広がっています。

#### TREND 2 | 食品・飲料業界での拡大

特に食品・飲料用途でのカートンや紙袋、電子レンジ対応素材へのシフトは顕著です。矢野経済研究所によれば、紙製パッケージ市場は、2020年度の約1兆7255億円から2024年度には約1兆9,079億円の成長率2.54%で成長しています。



# BPO ×

(Business Process Outsourcing)

# PRINTING SOLUTION

## One to Oneコミュニケーションに特化した 全く新しい情報加工拠点







埼玉コンタクトソリューションセンター（以下、埼玉CSC）は、従来の当社生産拠点とは全く発想の異なった、次世代型の情報加工拠点です。

最新鋭のデジタルオンデマンド機による印刷ソリューションと、近年著しい成長を続けるBPO事業を融合させ、高いレベルでご要望にお応えしていくことが可能となりました。当社の知を集結させ、One to Oneコミュニケーションに特化した埼玉CSCは皆さまの業務を、強力にサポートいたします。



## ご要望に応じて柔軟にアレンジ One to Oneをワンストップでご提供

当社のBPO事業の特長は幅広いニーズにお応えするアレンジ力です。DMに代表される印刷物の製造はもちろん、送付業務に付随する事務局の運用、各種入力業務、コールセンター業務など、川上から川下まで、情報加工ソリューションをご提供することができます。

-  各種ツール作成
-  コールセンター業務
-  書類受付・内容確認
-  データ入力・集計
-  印刷・加工・封入封緘
-  出荷発送

## [BPOソリューションメニュー]

ワンストップ型BPOの  
動画が視聴できます

埼玉CSCを中心に多拠点連携でご提供する、当社の代表的なBPO業務です。

**コンタクトセンター**

電話、メール、郵便、FAXなど、さまざまなチャネルを通じた顧客からのコンタクトに対して、AI機能も組み込みながら、高品質なコミュニケーションをご提供します。

**審査事務局運営**

事務局の業務設計など準備段階から、運営にかかわる業務フローの構築、受付業務・申請書類の仕分け・審査・入力・納品までワンストップでご提供します。

**カタログ編集・事務局**

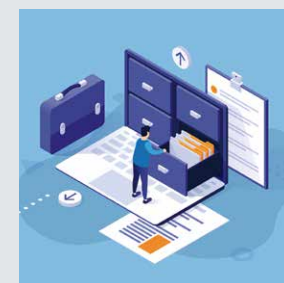
パンフレット・カタログ制作における画像の使用許諾作業、煩雑になりがちな掲載商品ご提供元のメーカー様への校正手配業務など、事務局作業全般をサポート。

**EC運営代行**

ECサイトの設計・デザイン・開発・保守・更新の他、商品情報の登録・更新、商品撮影・商品管理、問合せ対応の他、SEO対策やマーケティング支援までサポートします。

**入力代行  
オペレーション**

手書き書類や大量の帳簿処理などアナログ文書のデジタル化をサポート。当社ではAI-OCRを活用し、一連の業務の効率化、品質向上を実現します。

**デジタルアーカイブ**

重要文書や文化資源の情報を長期保存することを目的としたデジタルアーカイブ業務。貴重な資料の超高精細撮影や、検索性の高いデータ化を実現。

**資料請求  
オーダーフォーム**

教育機関の入学案内、保険会社のしおり・約款、クレジットカードのご利用案内など、資料請求をオーダーフォームで受付。都度印刷・配送し、在庫レスを実現します。

**フルフィルメント  
サービス**

物流領域に強みを持つ当社ならではのノウハウを生かし、資材の管理、封入・封緘業務、商品発送管理など、物流プロセスを総合的にフォローします。



# 物流コストの削減から、 倉庫運用全体の 最適化まで。

## システム開発から手がけ 情報管理と倉庫業務の理想的な連携を実現。

物流現場のレイアウト設計から運用、保守まで一貫プロデュース。  
受注・顧客情報から配送までを一貫制御し、倉庫業務全体を統合構築する  
独自のシステムで、情報と現場をシームレスにつなぎます。  
実績に裏打ちされた多様な対応力で、  
業務効率を最大化する総合物流ソリューションを提供します。



## 佐川印刷の物流ソリューション 4 merit



### 1 情報連携

受注から配送まで、全ての情報を一元管理し、業務全体を最適化



### 2 効率化

自動化により大幅な省力化・時間短縮を実現し、働き方改革に貢献



### 3 精度向上

入力ミスの防止と品質向上で、お客さま満足度を大幅に改善



### 4 柔軟性

既存システムとの連携や、お客さま固有の要件にも柔軟に対応

[あらゆる物流現場に対応]

物流業界の知見を生かした  
最適なシステムをご提案

上流システムと連携

生産管理・情報管理システムと  
倉庫管理システムとを連携



ピッキングシステム

正確でスピーディに自動で  
ピッキング。

送り状自動貼付

荷物情報に基づき、対応する  
送り状を正確に自動貼付。

AGV・AGF (自動走行車両)

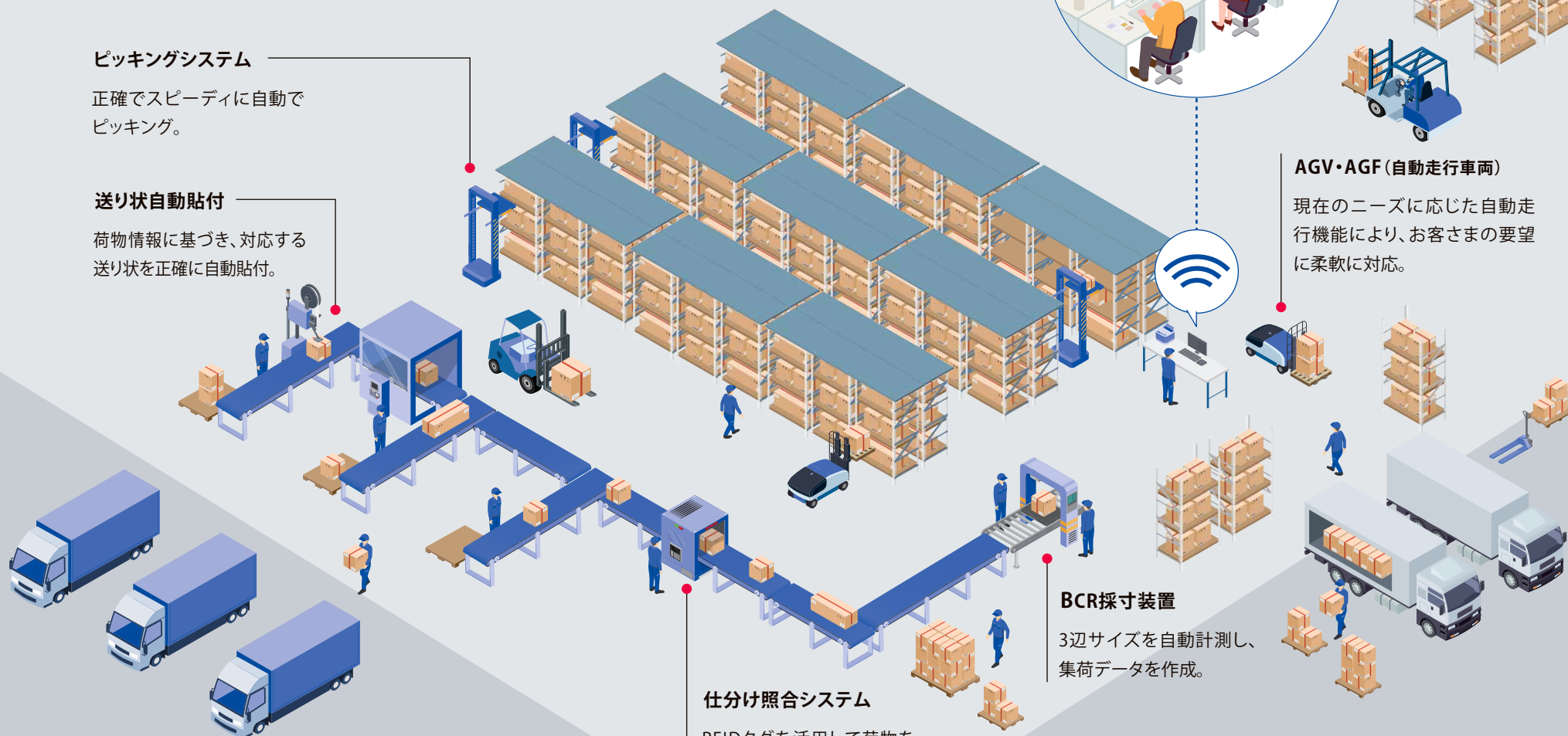
現在のニーズに応じた自動走  
行機能により、お客さまの要望  
に柔軟に対応。

BCR採寸装置

3辺サイズを自動計測し、  
集荷データを作成。

仕分け照合システム

RFIDタグを活用して荷物を  
識別し、誤配のない正確な仕  
分けと照合作業を実現。



# 最適の一步先を、届ける。

## 包装・輸送資材・物流機器

佐川印刷が50年以上積み上げてきたノウハウをもとに、お客さまの物流を最適解へ導く包装・輸送資材、物流機器をご提案します。



段ボールケース／ネスティングラック“ネステナー”／ロールボックスパレット／折りたたみコンテナ／スチール製ローラコンベヤ 駆動ローラ

## コスト削減は、調達の見直しから。

これまでに培った豊富なノウハウと購買データを活用し、お客さまに最適な調達システムをご提案。無駄なコストを削減すると同時に、働く人々が生き生きと活動できる環境づくりを、物品面からサポートいたします。

## オフィスサプライ

業務を支える基本ツールからPC・OA機器、オフィス家具までご提供。働く人の生産性向上をサポートし、より快適な職場環境を実現します。



■オフィス空間設計の実績実例



■オフィス生活用品／文具・事務用品

## セールスプロモーション

目的に応じて名入れ商品からオリジナル品生産、展示ブースの企画まで、さまざまなアイデアでお客さまのプロモーションを応援いたします。



バンブーエコマグ/バンブーエコカトラリーセット/キャンバスエコバッグ/アクリルジオラマ/アクリルキーホルダー/タペストリー

## 防災・衛生商材/季節商材

災害備蓄品や事故防止のための安全商品、さらには暑さ寒さ対策まで。快適で安全な職場づくりを幅広くサポートします。



水害防止パネル/スポットエアコン/クールウェア/ネッククーラー/防災用品セット/塩分補給食品/雪害対策用品/工業扇



## エスピータック株式会社

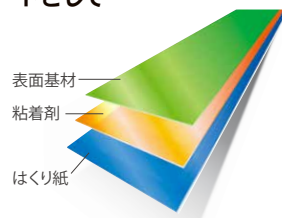
### タック原紙、シール製品を一貫生産。

エスピータックは、タック原紙の国内シェア約10%を占める業界の有力メーカーとして、社会生活のあらゆる場面で「情報伝達」という不可欠の機能を担うシール製品を一貫生産しています。また、物流分野のサポートのために、宅配袋やデリバリーパックなどの物流資材の製造も行っています。環境問題にも早くから取り組み、環境への配慮と生産効率の追求という課題を高い次元で両立させています。

#### ■ タック原紙とシールのエキスパートとして

##### タック原紙

紙などの表面基材に粘着剤を塗工したものがタック原紙です。シールの使用目的に合わせ、オリジナルのタック原紙を開発することも可能です。

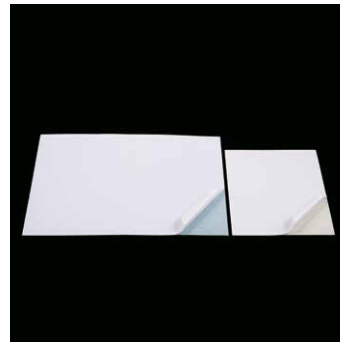


##### シール

タック原紙に、印刷および型抜き加工を施したものがシール製品です。使用目的や環境によって、シール本体の構成や製造手法が異なります。



#### ■ 主要製品



タック紙



プリンタ用ラベル



販売促進用ラベル



小売店舗用ラベル



隠ぺいシール



平紐手提げ加工袋



製袋・宅配袋



デリバリーパック



## エスピーメディアテック株式会社

### お客様の課題にシステム開発で応える。

エスピーメディアテックはシステムインテグレーション業務（各種システム受託開発・OA機器選定・ネットワーク設計～工事全般）と情報処理サービス（各種データ入力、データ加工および印字出力業務）、データセンター事業をメインとした関連会社です。印刷の受注に伴って派生するシステム開発や、情報処理業務などに取り組んでいます。



### ■ 主なサービス内容



#### システムインテグレーション

広い分野のシステム構築実績を生かし、お客様の課題をシステムで解決します。



#### 物流ソリューション

RFIDやハンディーターミナル、マテハン機器など、さまざまな機器とシステムを連携して物流事業を効率化。



#### デジタルマーケティング

集客プロモーションからWebサイト構築、Web分析、改善、運用まで、お客様のビジネスをトータルに支援いたします。



#### デジタルプリンティング

「オンデマンド印刷」「バリエブル印刷」をハイスピード＆ハイクオリティにて実現します。



本社フロント



基幹システムサーバ

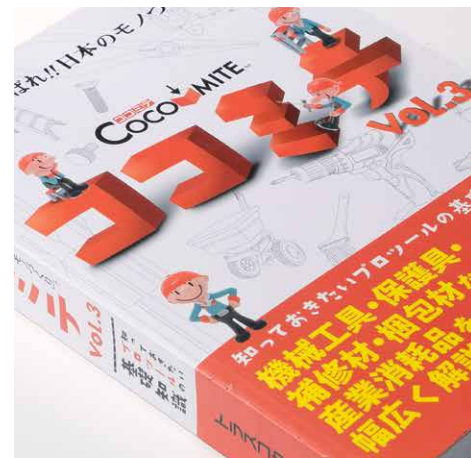
Past work

# 確かな技術で、 さまざまな想いを 形にしてきました。

トラスコ中山様  
2025年度版オレンジブック



日本トイザラス様  
クリスマスカタログ



トラスコ中山様  
ココミテカタログvol.3

第42回「2021日本BtoB広告賞」  
で銀賞受賞



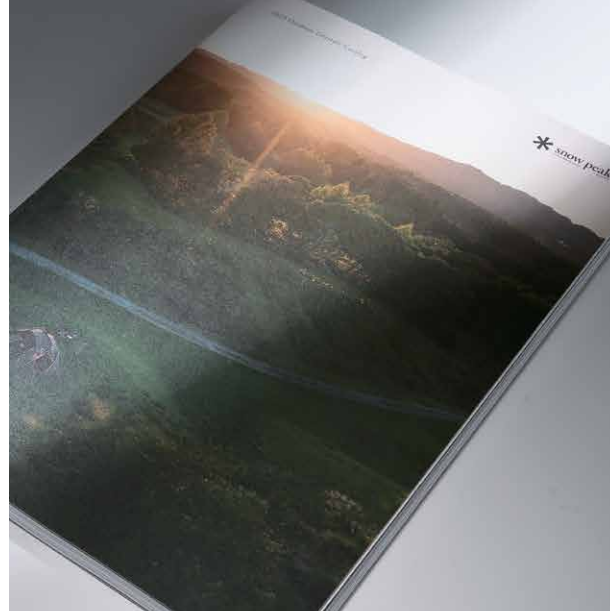
DoCLASSE様  
カタログ各種

東日製作所様  
トルクハンドブック





パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス様  
冷凍パスタ用ピローフィルム



スノーピーク様  
総合カタログ



モンベル様  
カタログ



豊田自動織機様  
会社案内



ツムラ様  
社内報

「Tsumura (281号)」がウイズワークス主催  
社内報アワード2025にてブロンズ賞を受賞

伊藤園様  
健康ミネラルむぎ茶  
チャック付きスタンドパック



# どこへでも、 すぐに応える全国網。

情報加工の幅広い選択肢の中から、  
常にベストソリューションをご提案。

充実した商品・豊かな物流ノウハウで、  
お客さまそれぞれの現場ニーズに合った「最適」を  
ご提案し、物流の効率化に貢献します。



パッケージ工場(京都府)



本社工場(京都府)



日野工場(滋賀県)



松伏工場(埼玉県)



埼玉コンタクト  
ソリューションセンター(埼玉県)



東京支店(東京都)



大阪支店(大阪府)



厚木工場(神奈川県)



横浜支店(神奈川県)



千葉工場(千葉県)



# 数字で見る佐川印刷

創業以来の堅実なあゆみと、社員が安心して働ける職場環境。  
佐川印刷の“今”を、数字でご紹介します。



事業所数

[佐川印刷] 全国

**24** **11**

拠点

工場

[グループ関連会社]

**2** **4**

社

工場



創業

**1970** 年



業界売上ランキング

第 **6** 位

(2025年4月現在)



従業員数

**1,887** 名<sup>※</sup>

(連結)



売上

**856** 億円

(2025年4月期連結)



自己資本比率

**84.1** %



得意先登録社数

**13,677** 社<sup>※</sup>

## 佐川印刷株式会社

### 営業拠点

本社	〒617-8588	京都府向日市森本町戌亥5番地の3
札幌支店	〒003-0029	北海道札幌市白石区平和通16丁目北1番20号
秋田支店	〒010-0951	秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カンビル3F 309
盛岡支店	〒020-0045	岩手県盛岡市盛岡駅西通1-16-28
仙台支店	〒980-0014	宮城県仙台市青葉区本町1-11-14 HANIX2B.LLD 2F
新潟支店	〒950-1101	新潟県新潟市西区山田309-1 佐川急便 新潟営業所5F
北関東支店	〒336-0022	埼玉県さいたま市南区白幡4-12-19
急便東京本社営業	〒136-0075	東京都江東区新砂1丁目8-2 SGHビル新砂II 3F
東京支店	〒140-0004	東京都品川区南品川5丁目2-10 佐川印刷東京ビル
東京SRC支店	〒140-0004	東京都品川区南品川5丁目2-10 佐川印刷東京ビル3F
横浜支店	〒222-0033	神奈川県横浜市港北区新横浜3丁目9-3 新横浜SHビル
多摩事業所(BIVIO)	〒206-0042	東京都多摩市山王下1-16-17 かのこセンタービル2F
浜松支店	〒433-8118	静岡県浜松市中央区高丘西4丁目7番地22号 浜松SRC5F
名古屋支店	〒451-0041	愛知県名古屋市中区幡下2丁目18-9 佐川印刷名古屋ビル
小牧SRC支店	〒485-0075	愛知県小牧市三ツ淵惣作1350 小牧流通センター内11F
金沢支店	〒920-0016	石川県金沢市諸江町中丁187番の1
滋賀支店	〒520-3024	滋賀県栗東市小柿8丁目1番3号
京都支店	〒617-8588	京都府向日市森本町戌亥5番地の3
京滋支店	〒617-8588	京都府向日市森本町戌亥5番地の3
北大阪支店	〒567-0057	大阪府茨木市豊川5丁目555-1 千里SRC3F
大阪支店	〒530-0005	大阪府大阪市北区中之島6丁目1-21 中之島SHビル
広島支店	〒733-0034	広島県広島市西区南観音町9-37
岡山営業所	〒700-0927	岡山県岡山市北区西古松237-126 松本ビル3F
高松支店	〒760-0065	香川県高松市朝日町4丁目10番22号 佐川急便 高松営業所 3F
福岡支店	〒812-0041	福岡県福岡市博多区吉塚3丁目31-59
鹿児島出張所	〒890-0056	鹿児島県鹿児島市下荒田3丁目43-10 山口ハイツ1F

### 製造・ 関連施設

本社工場	〒617-8588	京都府向日市森本町戌亥5番地の3
第2工場	〒601-8204	京都府京都市南区久世東土川町302
第3工場	〒601-8206	京都府京都市南区久世大藪町550番地1
パッケージ工場	〒621-0033	京都府亀岡市蕪田野町佐伯岩谷ノ内院ノ芝47-1
日野工場	〒529-1663	滋賀県蒲生郡日野町大字北脇字中畑120
日野軟包材工場	〒529-1663	滋賀県蒲生郡日野町大字北脇字中畑120
日野紙倉庫	〒529-1663	滋賀県蒲生郡日野町大字北脇字中畑120
SPスタジオ	〒529-1663	滋賀県蒲生郡日野町大字北脇字法瀬227
厚木工場	〒243-0801	神奈川県厚木市上依知3009番地
厚木第2工場	〒243-0801	神奈川県厚木市上依知3020番地
千葉工場	〒275-8581	千葉県習志野市芝園2丁目1-9
松伏工場	〒343-0104	埼玉県北葛飾郡松伏町田島東3-2
埼玉コンタクト ソリューションセンター	〒343-0822	埼玉県越谷市西方2639番2

### グループ 会社

#### エスピーアタック株式会社

本社・第1工場・第2工場	〒621-0011	京都府亀岡市大井町土田3丁目122番地
第3工場	〒621-0031	京都府亀岡市蕪田野町太田花ノ木1番地1
第4工場	〒621-0033	京都府亀岡市蕪田野町佐伯院ノ芝47-5
大阪事務所	〒530-0005	大阪府大阪市北区中之島6丁目1-21 中之島SHビル2F
東京事務所	〒140-0004	東京都品川区南品川5丁目2-10 佐川印刷東京ビル3F

#### エスピーメディアテック株式会社

〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3 佐川印刷本社ビル6F

### 純粋持株会社

株式会社清宗ホールディングス 〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3

佐川印刷株式会社

〒617-8588 京都府向日市森本町戌亥5番地の3

